

下呂都市計画 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(概要版)

都市計画の目標

【都市づくりの基本理念】

区域特有の森や清流などの自然環境、歴史・文化を継承しつつ

南飛驒地域の中心都市にふさわしい 交流機能の充実と強化を図る都市づくり

【都市づくりの目標】

【目標 1】 継承：地域資源である自然、歴史・文化を活かすふるさとづくり

【目標 2】 交流都市：南飛驒地域の拠点となる交流都市づくり

【目標 3】 生活環境：将来も安心して生活できる地域づくり

区域区分の有無

本区域においては、市街地の拡大の可能性が低く、区域区分によらなくとも良好な環境を有するコンパクトな市街地を形成することが可能なことから、区域区分を定めません。

主要な都市計画の決定の方針

土地利用に関する主要な都市計画の決定の方針

住居系	<ul style="list-style-type: none">市街地中央部から南部にかけての一般住宅地区においては、空き地・空き家の活用と住宅の更新を図ることにより、住環境の改善を図ります。生活利便性の向上を図るため、日常生活における買い回り品等を扱った商業施設の立地をある程度許容し、良好な住環境を備えた住宅地の形成を図ります。	
商業系	飛驒川右岸の商業地	<ul style="list-style-type: none">飛驒川右岸の商業地が集積する地域では、病院跡地等の活用や面的な整備、駅前再開発等も視野に入れた本区域の玄関口にふさわしい、にぎわいある拠点形成を目指します。
	飛驒川左岸の商業地	<ul style="list-style-type: none">飛驒川左岸の商業地が集積する地域では、中心商業地区として、観光及び商業機能を効率的に集積させ、土地の有効利用を図るとともに、街路の整備や修景等により、将来にわたる観光地下呂の拠点形成を目指します。住民と観光客との共存が可能な周遊性に優れた温泉街、商店街を目指すため、従来の商業地域の維持及び整備改善を行い、商業及び観光機能の強化を図るとともに、居住機能の導入を許容し、「まちなか居住」のまちづくりを進めます。
	中心市街地北東部地区	<ul style="list-style-type: none">中心商業地区に隣接する北東部の地区では、県立下呂温泉病院を中心に、周辺の自然的環境との調和を図り、特色のある医療サービス、医療と連携した健康・保健・文化サービスの充実を図ります。
	沿道商業地区	<ul style="list-style-type: none">(国)41号沿道の商業施設の立地が進んでいる地区では、単に(国)41号の道路利用者への需要にとどまらず、地域住民への需要にも対応した近隣型商業地の形成を目指します。
工業系	<ul style="list-style-type: none">市街地北部及び南部に位置する工業地では、工業施設の立地誘導と生産機能の強化を図ります。	

都市施設の整備に関する主要な都市計画の決定の方針

交通体系	<ul style="list-style-type: none">中京都市圏と飛驒地域及び北陸圏周辺都市を結ぶ南北軸である(国)41号の整備・充実、(仮称)美濃加茂下呂連絡道路及び(仮称)濃飛横断自動車道の整備を促進します。道路交通網の整備・見直しを図るとともに、広域幹線道路や鉄道との連携による利便性の高い道路交通網の整備を図ります。都市計画道路の整備を推進します。また、都市計画道路の適切な見直しを進めます。中心商業地区では、歩行者動線の的確な配置・強化を促進し、魅力的ですべての人が安全かつ快適に散策できる歩行者空間の創出を図ります。JR高山本線、路線バス及びコミュニティバスは、各輸送体系の強化を図り、利便性の高い交通体系を維持します。JR高山本線については乗客サービスの向上、運行本数の増加等に関係機関に要請し、鉄道の利便性の向上を図るとともに、駅周辺における交通ハブ機能の充実を図ります。都市内交通軸と広域幹線軸との連絡強化、中心商業地区外縁部での実用的な駐車場確保等により、利便性の向上と中心商業地区への自動車の流入抑制を図り、環境負荷の少ない交通体系の確立を図ります。道路などの地域の景観を形成する重要な公共施設を景観計画に即した景観誘導をしていくことで、建築物や工作物と併せて、より美しく調和した景観形成を実現します。
下水道・河川	<ul style="list-style-type: none">快適でより文化的な居住環境の保全と創出を図るとともに、水生生物の生態系との共存についても配慮するため、下水道により河川の水質保全と衛生的な環境の実現を図ります。市街地においては飛驒川等の各河川の流下能力等を十分に考慮し、安心できる生活環境を確保します。市街地内を流れる河川は河川整備を推進するとともに親水空間としての整備を図ります。従前から遊水機能を有する土地において、やむを得ない開発を行う場合には、事業者に対して、代替施策の実施により従前の保水・遊水機能を保全させるなど、総合的な治水対策を推進します。

市街地開発事業に関する主要な都市計画の決定の方針

中心市街地については、本区域の中心となる都市機能拠点である他、温泉観光の拠点としての役割も兼ねており、快適で質の高い都市空間の形成を図ります。

・中心商業地区は、空き地・空き家の活用、商店や住宅の更新などにより生活環境の改善を図ります。

・JR下呂駅周辺では、面的な整備も視野に入れ整備を図ります。

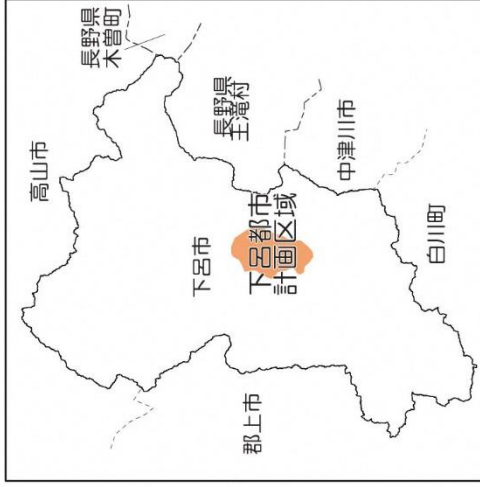
自然的環境の整備又は保全に関する都市計画の決定の方針

・市街地周辺の山林、農地等や、市街地内の良好な山林、農地等や、市街地内にみられる良好な社寺林等の積極的な維持・保全を図ります。

・(都)森小川線の整備などに伴い、周辺での開発が想定されることから、これらの地域においては、長期的な視点に立ち、周辺環境に十分配慮しながら、保全すべき地域と開発すべき地域の区分を図ります。

・市街地内には、身近な街区レベルの公園等は不足する傾向がみられるため、市街地内の空き地や公民館、公共公益施設に隣接する用地の緑地としての活用や寺社の境内の活用を図ります。

下呂都市計画区域 総括図



下呂都市計画区域総括図 凡例

	都市計画区域界		主要な公園・緑地等
	市街地(用途地域)		その他の主要な都市施設
	主要な道路		住居系
	主要な道路(構想)		商業系
	駅前広場		工業系
	鉄道		その他(農地、集落他)
	主要な河川		その他(森林他)

(仮称) 濃飛横断自動車道
(地域高規格道路)濃飛横断自動車道

(仮称) 濃飛横断自動車道
(地域高規格道路)濃飛横断自動車道

(仮称) 濃飛横断自動車道
(地域高規格道路)濃飛横断自動車道

(仮称) 濃飛横断自動車道
(地域高規格道路)濃飛横断自動車道

(都)三原東上田線

湯之島浄化センター

(都)森湯之島線

(都)下呂駅阿多野線

下呂駅前広場

幸田浄化センター

しらさぎ緑地
(主)下呂小坂線

下呂つつじヶ丘公園

(都)三原小川線

(都)三原東上田線

(都)三原小川線

(都)森小川線

(都)三原東上田線

(都)小川東上田線

(都)森湯之島線

(国)41号

(国)257号

飛騨川

JR高山本線

(都)三原東上田線

湯之島浄化センター

(都)森湯之島線

(都)下呂駅阿多野線

下呂駅前広場

幸田浄化センター

しらさぎ緑地
(主)下呂小坂線

下呂つつじヶ丘公園

(都)三原小川線

(都)三原東上田線

(都)三原小川線

(都)森小川線

(都)三原東上田線

(都)小川東上田線

(都)森湯之島線

(国)41号

(国)257号

飛騨川

JR高山本線